

新年のごあいさつ



甲佐町長
かしわぎ しろう
かい 高士

明けましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかにお迎えのことと、心からお慶びを申し上げますとともに、平素からの町政全般にわたる温かいご支援とご協力に厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、能登半島地震や奥能登豪雨など、各地で甚大な災害が発生した一年でありました。改めて、防災・減災対策の重要性を再認識したところであり、町民の皆様の安心・安全な生活を守るための対策強化に、より一層努めてまいれる所存です。

また、最優先課題である少子高齢化対策につきましては、新たな子育て支援をはじめとした移住定住につながる施策を実施し、誰もが「住みたい・住んでよかった」と感じていただけるような町を目指していきたいと考えております。

本年も、町民の皆様の声に耳を傾け、「誠実・チャレンジ・甲佐愛」を信念に、活力と魅力にあふれる甲佐町を築いていくため、職員とともに、希望に満ちたまちづくりに全力で取り組んでまいります。

結びに、町民の皆様のますますのご健勝、ご多幸を祈念いたしますと共に、町政への変わらぬご指導とご支援を心からお願い申しあげ、年頭のご挨拶いたします。



甲佐町議会議長
みやもと しゅうじ
宮本 修治

令和7年の年頭にあたり、甲佐町議会を代表し、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新たな期待と希望をもって、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から町議会に對しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。さて、昨年は、新年早々に能登半島地震が発生し、また、線状降水帯による豪雨災害などにより、全国各地で甚大な被害が発生しました。本町においては、幸いにも大きな災害は発生しませんでした。夏場においては、本町にある甲佐気象観測所で最高気温を観測するなど猛暑に見舞われた年でありました。

今後においても、様々な災害に対する迅速な対応はもとより、人口増対策や経済対策などの様々な課題に對し的確な対応を図っていくことが肝要であると考えます。

議会といたしましては、町民の皆様の代表であることを強く自覚し、皆様の声に耳を傾け、皆様が安心して幸せな毎日をお過ごしただけですよう努めてまいります。

今後とも、ご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

新年が、町民の皆様にとりまして、実り多き年でありますことを祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。



甲佐町教育長
くらた ゆうじ
蔵田 勇治

明けまして、おめでとうございます。謹んで新年の御挨拶を申し上げます。また、学校教育、社会教育、生涯体育・スポーツ活動、芸術文化の振興等、本町教育行政に温かい御理解と御支援、御協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

振り返りますと、1年前の元日、石川県能登半島で発生した震度7の大地震のニュースで一年が始まりました。熊本地震のあの恐怖と不安を思い出した人も多かったのではないのでしょうか。また、石川県では甲佐町が経験したと同様に同年9月に石川県能登半島豪雨にも見舞われ、甚大な被害が報道されました。被災された方々の一刻も早い復旧・復興を祈るばかりです。

甲佐町を含む日本列島は、これからも大きな災害の発生に備えなければなりません。熊本地震を経験した私たちは、災害への最大の「備え」は人、即ち防災・減災の意識、人と人の信頼とつながり、連携・協力であることを学びました。そして、教育はその備えに大きな役割を果たさなければならぬと考えています。

子どもたちが夢を持ち生き生きと学び育つ学校教育、町民の皆様が健康で活力ある生活を送ることのできる社会教育・生涯学習の充実によって、文化の香り高い「文教の町、甲佐」づくりに取り組んでいく所存です。

年頭にあたり、町民の皆様と共に本町の教育の更なる充実に取り組んでいく決意を述べさせていただきますと共に、今年が皆様にとって幸多き年になりますことを祈念申し上げ、新年の御挨拶いたします。